

支えあいが育む・地域の和

ふれあい馬宮

2026年 1月号
(通巻 第70号)

発行
馬宮地区社会福祉協議会
西区西遊馬 533-1
TEL&FAX
048-626-2766
ホームページアドレス
リニューアル工事中



特集

頭と体が衰える前にやるべきこと
誰もがおひといさまになる社会

馬宮地区 ふるさとウォーキング



10月19日(日)第4回馬宮地区ふるさとウォーキングが開かれました。

今回は、前年とコースや距離が変わり、馬宮東小から河川敷、横堤、サクラ草園等を回り小学校に戻るコースで約200名が参加しました。

9時には第

一陣が元気に出発

しました。堤防に上ると天候の関係で富士山を眺めることは出来なかったものの、刈り入れの終わった馬宮の広い田んぼが目に入ってきました。途中、雑草の生い茂った歩道を抜けてからは、皆さん馬宮の自然を楽しみながら、ゴールを目指しました。

ゴールでは、関係者の方々の出迎えを受け、馬宮の新米と新鮮野菜を完歩賞として受け取りました。また、校庭では血圧・握力測定や輪投げ等のゲームを体験しました。

なお、今回のふるさとウォーキングの開催にご尽力くださった関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。



第13回 絆コンサート・インまみや



「ヴァイオリンとヴィオラ同じ弦楽器だけど、それぞれ違いがあってどっちもすてき。」
12月6日(土)第13回絆コンサート・インまみやが始まりました。

第一部は橋本わかなさん・直子さん親子によるヴァイオリン&ピアノデュオです。ヴァイオリンの華やかでなめらかな音をピアノがしっかりと支えていて見事でした。特にツイゴイネルワイゼンは圧巻の演奏でした。ピアノの譜めくりをする妹さんもお母さんと息を合わせてめくっていました。

第二部は4年連続登場、嶋田さん・林さんのヴィオラ&ピアノデュオです。ヴィオラはヴァイオリンより一回り大きな楽器で低く柔らかな音色が特徴です。情感たっぷりのアメイジング・グレイスにうっとりしました。今回もピアノ



ニストが演奏しながら譜面をめくる早業を見ることができました。

最後に「ふるさと」を全員で歌い、絆の大切さを再確認しました。また、土屋中の生徒さんが司会や花束贈呈で盛り上げてくれました。



誰もがおひとりさまになる社会

令和7年度社会福祉大会—講演「はじめての終活セミナー」

11月6日（木）市民会館おおみや（レイボックホール）大ホールにて、長年にわたり地域福祉に貢献された方々を表彰する社会福祉大会が開催され、当地区社協からは3名の方が受賞されました。

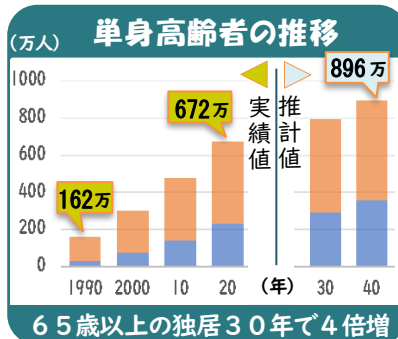
（4頁にお名前を記載）おめでとうございます。

表彰状贈呈の後、講演が行われました。講師は(株)日本総合研究所の沢村香苗氏で、テーマは「はじめての終活セミナー～誰もがおひとりさまになる社会～」でした。

まず日本の現状として、今年の内閣府の推計で高齢者の孤独死が令和6年度に2万1千人余りいたこと。また最近のニュースによると、保証人などの観点から、独り暮らしの高齢者が賃貸住宅に入居出来ない病気になっても入院出来ないことが大きな問題になっていると紹介されました。続いて、



日本総研
創発戦略センター
沢村 香苗



- ①「おひとりさま」リスクはみんなが持っている。元気な間は自由な「個」でも、助けが欲しい時には頼れる人がいない「孤」になってしまう。家族・親族がいても、いざという時に連絡がつかないと困ってしまう。
- ②民間の「身元保証人等高齢者サポート事業」は、新しい事業形態で監督官庁がないため、選ぶのが難しいようだ。

③さいたま市社協では、「高齢者くらしあんしん事業」を行っている。

④これから目指すべき姿として、どういう生活をしたいか、困ったら誰に頼むかを前もって決めておける仕組みを作ること。お互いに助け合える仕組みを作ることのどちらも必要だというお話でした。

誰でも平等に年を取ります。いざという時に備えて心の準備を進めてみては、いかがでしょうか。

高齢期問題解決の場面—日本総研2022年





あなたのそばの身近な相談役

民生・児童委員が
改選されました



令和7年度募金実績額

日赤募金	¥563,000
赤い羽根共同募金	¥985,250
歳末助け合い募金	¥434,942
社協賛助会費	¥1,177,200

社会福祉大会

馬宮地区社協活動共助者
会長賞

馬宮地区社協役員
(10年)

馬宮地区社協福祉委員
(10年)

清水 玲子
青木 明子
岡田 悟

氏名	担当地区	氏名	担当地区
都築 利雅	宿東間・本村	加藤 正史	塚本町・湯木町
浪江恵美子	上サ・仲野	岡田万里子	飯田新田
松本 修	高木・指扇住宅	宮本 雅子	プラザA地区
(欠員対応) 知久 雅夫	西遊馬団地	昼間 広子	プラザB地区
谷口 進	土屋(上・大宮・イツ)	深澤 俊郎	プラザC地区
石川 良江	土屋(中)	(欠員対応) 宮本・昼間	プラザD地区
加藤 恵子	土屋(下)	須川 泰弘	プラザE地区
森平 剛史	ニツ宮(南)	岩田 伸子	プラザF地区
知久 雅夫	ニツ宮(東・下)	竹之内洋子	主任児童委員 馬宮地区全域
小峰 清己	ニツ宮(上・中)	大河原和子	



お知らせ

弥生ふれあい会

75歳以上の方(定員30名)
を無料で昼食会へご招待します。

3月10日(火) 午前11時
馬宮公民館レクホール

申込み 馬宮社協 ☎626-2766

締め切り2月20日まで

民生・児童委員って、
どんな活動をしているの？
高齢者の見守り・声かけ訪問
を通して困ったことや心配ごと
の様々な相談や支援を行って
います。

また子育て支援や虐待の早期
発見、学校や行政と連携・協議
をしています。

どんな相談ができるの？
健康・医療・介護・福祉や生活
上の困りごと。秘密厳守します。

どんな対応ができるの？
相談に応じて関係機関の紹介
や連絡調整(つなげる)をしてい
ます。

どんな情報や注意を伝えているの？
詐欺・消費者被害・熱中症予
防・防火・防犯・防災・交通事故
防止等々

どんな福祉サービスやイベント
があるの？
会食・宅配・サロン・健康イベ
ント・絆コンサート等

主任児童委員ってどんな活動？
子育てに関する支援を専門に
行っています。民生・児童委員や
学校・行政等の関係機関と連携・
協議し活動しています。

地域との連携は？
馬宮地区社会福祉協議会の理
事として活動。
また学校・行政等と連携し福
祉事業に協力しています。

編集後記

今年の
十二支は
「午」です。午といっても60年に
一度巡ってくる「丙午(ひのえ
うま)」です。古来、丙午生まれ
の女性は、気性が激しいなど
様々な迷信が語り継がれてきま
した。今では情熱や行動力のある
魅力的な人物像として描かれ
ています。出生数が70万人を
下回り年々低下しています。
今年はいくつの赤ちゃん誕生を
願いたいと思います。